

PET/CT 検査を受けられる方へ (1)

検査日 (/) () 時間 (:)

注意事項 必ずお読みください

検査前日までに気をつけて頂くこと (/)

○検査前々日の9時から12時の間に、申込書に記載の電話番号に確認の連絡をさせていただきます。

※検査前日が土日祝日や年末年始の場合は、検査日前の平日に連絡させていただきます。

○食事や糖尿病治療薬について

- ・検査当日は、検査5時間前から絶食です。
- ・ガム（シュガーレスガムも含む）、飴も検査5時間前から摂れません。
- ・前日は飲酒を控えてください。

検査前の食事制限や糖尿病薬の使用制限

	検査前日の夕食	検査当日の朝食	検査当日の昼食
午前の予約	○通常通り 深夜23時までに済ませてください。 糖尿病治療薬、注射は通常通りに使用してください。	×絶食 水・お茶のみ可 糖尿病治療薬、注射は使用不可	○通常通り
午後の予約	○通常通り 深夜23時までに済ませてください。 糖尿病治療薬、注射は通常通りに使用してください。	△ いつもの7割程度の量を朝7時までに済ませてください。 糖尿病治療薬、注射は使用不可	×絶食 水・お茶のみ可 糖尿病治療薬、注射は使用不可

★絶食やインスリンの使用制限が正しく守られていない場合や高血糖の場合には正しく検査が行えません。

★他の薬は使用して差し支えありません。詳しくは、主治医の先生にご相談ください。

○運動などについて

- ・前日からの激しい運動や作業、マッサージなどは避けてください。激しい運動や作業を行うと、検査薬が筋肉に集まり正しく検査が行えません。

○検査のキャンセルについて

- ・検査前日までのキャンセルは遅くとも前日の12時まで（前日が日曜日・祝日の場合は前診療日まで）に主治医にご連絡ください。
- ・検査当日、ご自身の都合でキャンセルされる場合は、薬の実費（約50,000円）を負担していただきます。
- ・検査薬は、注文製造にて県外から輸送されるため、災害などにより、やむを得ず検査を中止させて頂く場合もあります。

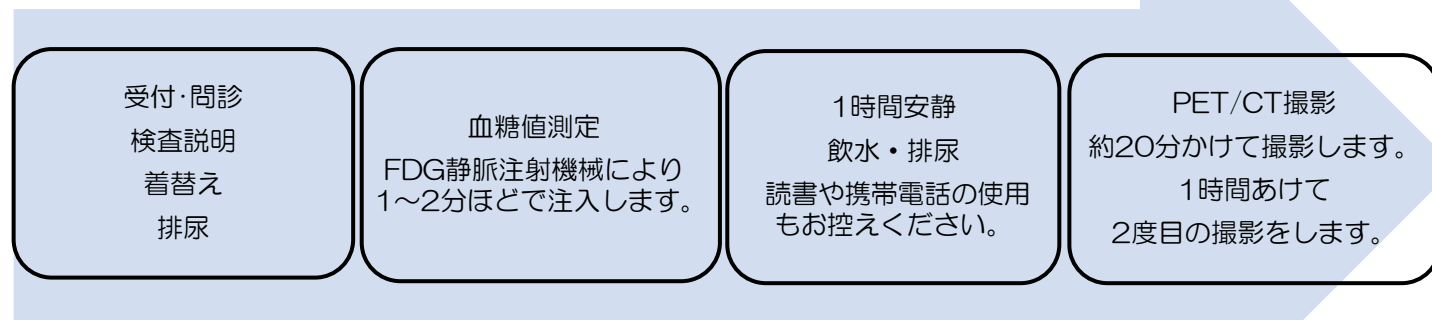
PET/CT 検査を受けられる方へ (2)

注意事項 必ずお読みください

検査当日に気をつけて頂くこと (/)

- 食事や糖尿病治療薬について
 - ・検査当日は、検査 5 時間前から絶食です。
 - ・検査当日は、水・お茶を多めに摂って頂きます。水分制限のある方は、あらかじめ主治医にご相談ください。
 - ・また、ガム（シュガーレスガムも含む）、飴も摂れません。・喫煙も控えてください。
- 当院への来院について
 - ・初めて当院に受診される方は、西館 1 階 診療案内にお越しください。
 - ・当院の診療券をお持ちの方は、西館 1 階再来機に診察券をとおして、西館地下 1 階アイソトープ・PET/CT 検査室にお越しください。検査予約時間に十分間に合うようお願いします。
 - ・お車でお越しの場合には、当院駐車場をご利用ください。また混雑時は新中町パーキングをご利用ください。自転車や長い距離の徒歩は、おやめください。
 - ・予約時間に遅れる状況が発生した場合は、静岡市立静岡病院（PET/CT 検査室）054-253-3125 にご連絡ください。
- 当日ご持参いただくもの。
 - ・PET/CT 検査説明・同意書、健康保険証、当院の診療券（お持ちの方のみ）
 - ・紹介状など
(この検査を依頼した病院・診療所から手渡されたものをお持ちになってください。)
 - ・500ml の水持参（当院東館 1 階エスカレーター横に自動販売機があります。）
 - ・ペースメーカーを使用している方は、ペースメーカー手帳をご持参ください。

検査の流れ



検査後に気をつけて頂くこと

- 検査の流れ（検査時間はおおむね 3 時間ぐらいです。）
 - ・当日は他の検査や診察は受けられません。
 - ・妊婦や乳幼児との接触を控えるようにしてください。
 - ・授乳中の方は、当日は母乳を与えることを避けてください。

PET/CT 検査を受けられる方へ (3)

よくある質問

Q1 なぜ検査前から絶食にするのですか？

A1 FDGを使用したPET検査は、がん細胞がブドウ糖を細胞に取り込む性質を利用しています。FDGはブドウ糖類似物質なので、がん細胞はブドウ糖と同じようにFDGを細胞内に取り込みます。この時にがん細胞が満腹な状況だとFDGががん細胞に取り込まれにくくなり、正確な情報が得にくくなります。検査前の食事や甘い物は、がん細胞を満腹な状況にしてしまうので、検査前は絶食にして頂きます。

Q2 なぜ検査前日と当日は激しい運動や作業をしてはいけないのですか？

また、激しい運動や作業とは、どのような運動のことですか？

A2 検査前日と当日に激しい運動や作業、マッサージを行うと、筋肉は疲労回復のためにブドウ糖代謝が盛んになっていて、FDGが筋肉細胞に集まります。この状態で検査を行いますと画像を専門医が診て診断を行う際に診断しにくくなるからです。激しい運動や作業とは、ジョギング、水泳、サイクリング、大工仕事などです。日常生活で歩いたり、階段を登ったりするのは問題ありません。

Q3 FDGの注射後、なぜ1時間安静に待たなければいけないのですか？

A3 FDGを注射したら一瞬にしてがん細胞に集まるのではなく、徐々に時間を掛けて集まり、1時間位で画像を得るのに十分な程度にがん細胞に集まります。その後もがん細胞には集まりが続きます。血液、肝臓、筋肉の中のFDGは、がん細胞とは逆に時間とともに少なくなります。その集まり具合の差が画像となって現れるわけです。注射をしてから歩き回ったりすると、筋肉にFDGが集まり診断しにくい画像になるために安静にして頂きます。

Q4 検査直前まで水は飲んでも大丈夫でしょうか？

A4 大丈夫です。ただし、市販の飲料水には糖分を含む物がありますので成分にご注意ください。FDGは尿になって排泄される薬です。FDGを注射したあとでなるべく早く正常組織のFDGを尿にして排泄することで、より明瞭な画像を得ることができます。

Q5 間違えて食事をしてしまいました。半日ほど検査を遅らせる事は可能ですか？

A5 検査を遅らせる事は不可能です。FDGは注射しなくても置いておくだけで2時間弱で半分に自然に減ってしまい、おおよそ予約の時間から2～3時間で薬の有効期限が切れてしまい使用する事が出来なくなります。FDGは検査を受ける方々の予約時間に合わせて神奈川の製薬会社工場で生産され納品されるので急に生産、納品を変更することは不可能なのです。

Q6 普段、服用している薬がありますが飲んでも大丈夫でしょうか？

A6 糖尿病以外の薬は使用して差し支えありません。詳しくは受診している病院・診療所の主治医にご相談下さい。

Q7 FDGを注射するときに熱くなったり気持ち悪くなったりしますか？

A7 造影剤ではありませんので注射のときに熱くなることはありません。人によっては注射の針を刺すだけで気分が悪くなる方がいます。そのような方でも通常はしばらく横になっていれば回復するのでそのまま検査を続けられます。PET/CTの撮影で具合が悪くなることもありません。

Q8 なぜ2回の撮影をするのですか？

A8 同じ場所を2回撮影する事により、診断の精度を上げるためです。具体的には、①1回目の撮影で判断に迷うような微妙な画像の再確認。
②病変へのFDGの集まりの時間による変化。
③1回目の撮影による位置のずれ、身体の動きがあった場所の再確認。
④腸、尿管など正常でFDGが集まる場所と病変の鑑別。などです。

Q9 検査後の検査当日に妊婦、乳幼児への接触は控えてくださいとの事ですが、同居しているのですが大丈夫でしょうか？

A9 検査終了後でも検査を受けた方からは僅かな放射線が出ていますが、時間とともに急激に少なくなり、検査終了後半日(6時間)くらい経過すれば体の中のFDGの量は10分の1以下になります。しかし、念のために12歳以下の子供や妊婦の方からは、検査当日のみ2～3mほど距離をおくようお願いいたします。距離が離れば離れるほど放射線の量は少なくなります。